

BEANS 自然科学者になろう

**虫は冬越しする場所を
どう選ぶか**

6年

5年生の時の調査

- ・ テーマ「冬越しする虫はどのような場所にいるか」
- ・ 野鳥公園には冬越しする虫がどこにいるか、また何種類いるか調べた。
- ・ 冬越しさせるための罠を仕掛けた。
⇒かからなかった。

去年仕掛けた罟



調べた動機

去年、調査してみても、虫はどのような条件で冬越しする場所を選ぶのか疑問に思った。

自分で条件を考えて、その条件の所に虫がいるか確かめるために調査しようと思ったから。

冬越しとは

- 物の下でじっとしている
状態
- 気温が20℃以下

仮説①

- ・なぜ去年の罨にはかからなかったのか？

⇒前からあったもので、動かないものでないとかからない。

理由：風を防げないから。

仮説②

- ・ どのような条件だと、虫は冬越しする場所を選ぶのか。

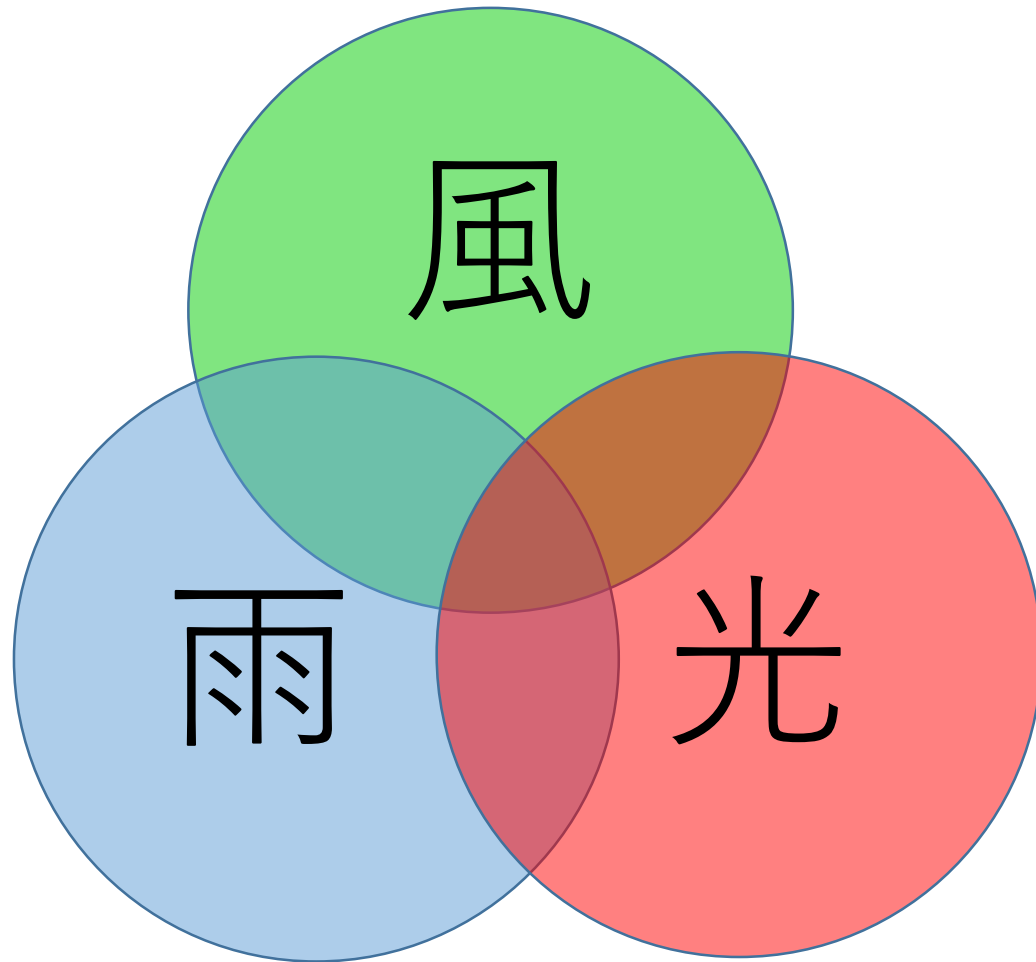
⇒すき間がなくて、風などで移動しないものを選ぶ。かつ、日光が当たり、雨が当たらない所。

理由：冬の寒い間、風などで寒くならないようにするためだと思ったから。

調べた方法

1. 期間：2019年6月24日～12月13日（8回）
2. 調べた場所：芝生広場
3. 調べた手順
 - ①芝生広場の木のベンチや石の下を見て、見つけた場所、様子などを記録した。
 - ②見つけた虫の名前を図鑑で調べて表にまとめた。

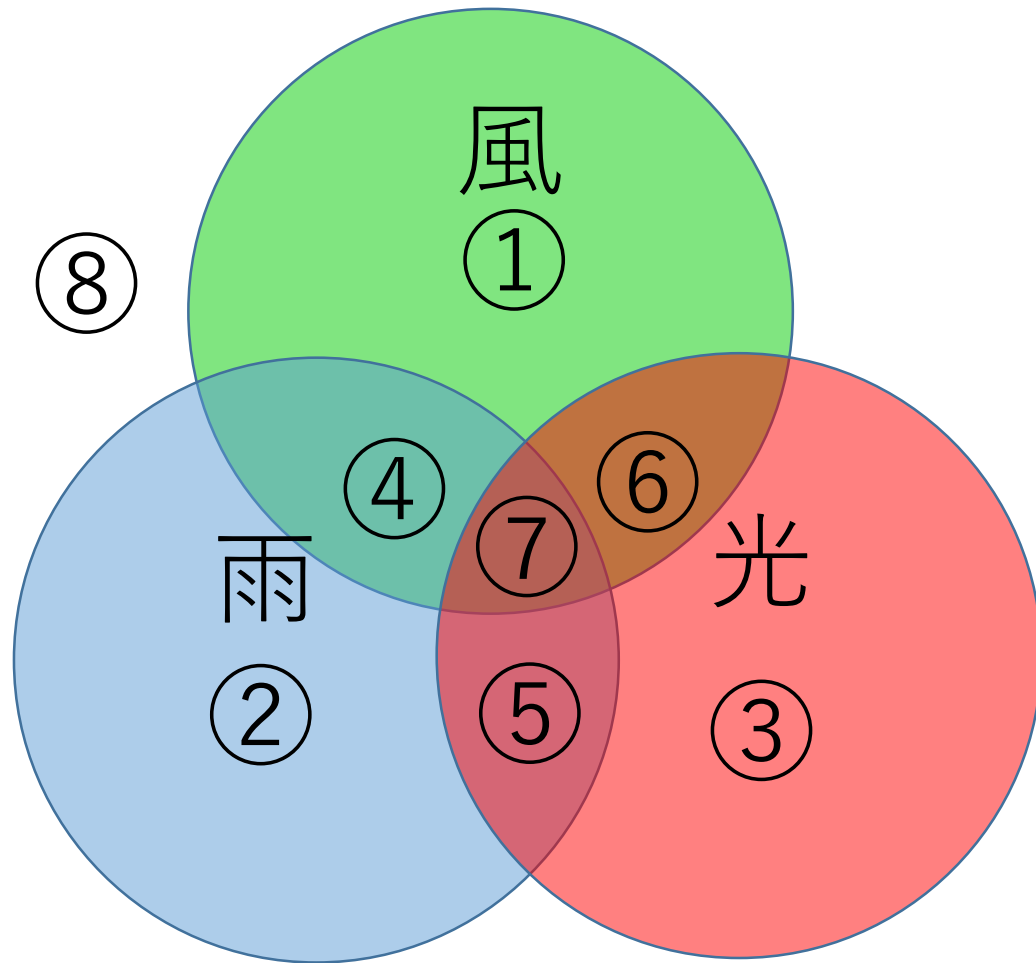
予想



虫が冬越しするため
に必要であろう条件
として、3つの条件
をもとに調べた。

- ①風が当たらない
- ②雨が当たらない
- ③日光が当たる

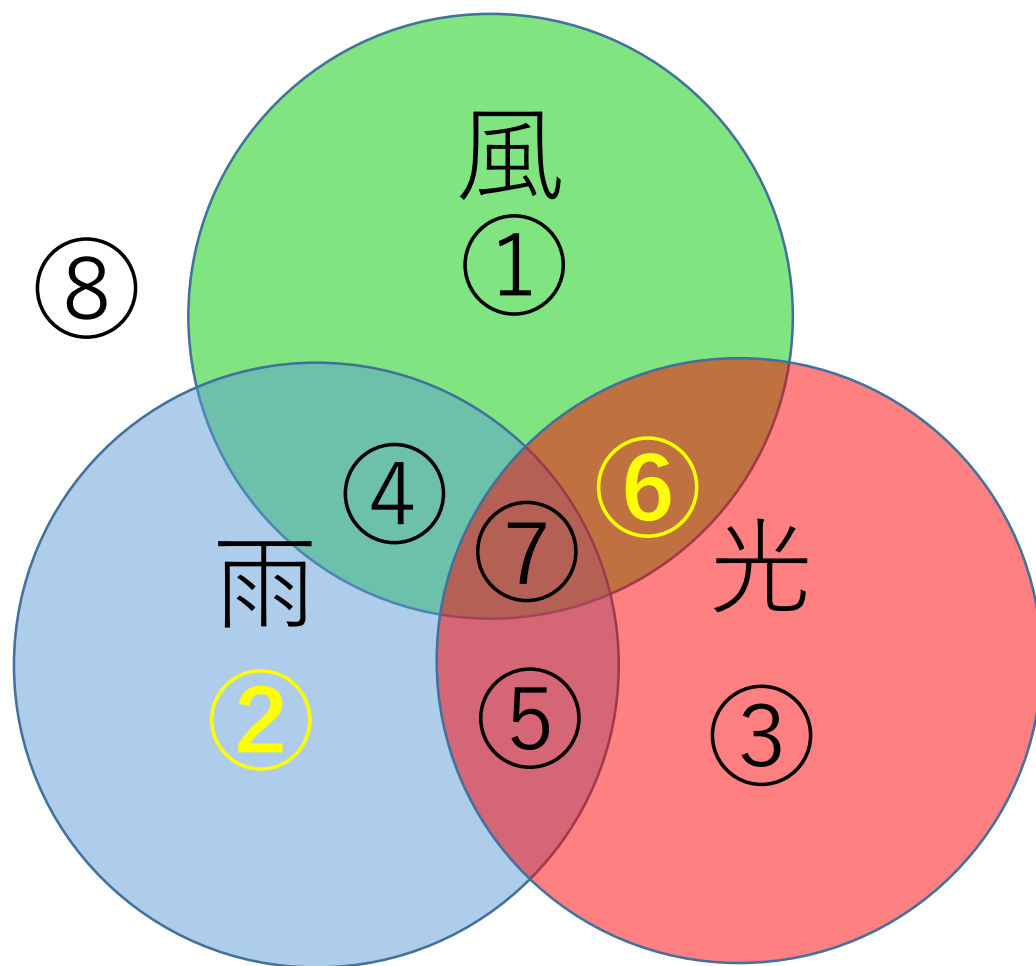
予想



虫が冬越しするため
に必要であろう条件
として、3つの条件
をもとに調べた。

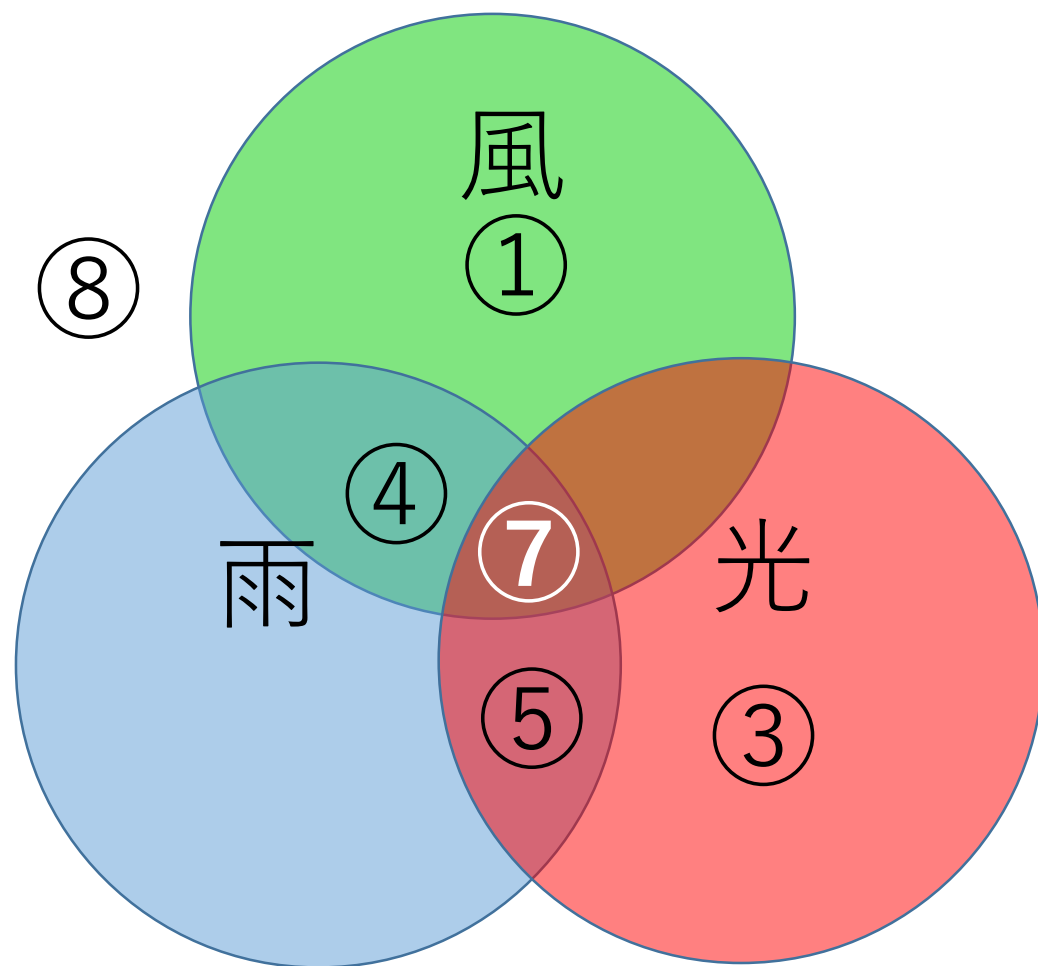
- ① 風が当たらない
- ② 雨が当たらない
- ③ 日光が当たる

存在しない条件



②と⑥は自然には存在しない。

冬越しする虫がいる条件



①③⑤⑧…虫はいなかった。

④…調査出来なかった。

⑦…5種類の虫がいた。

木のベンチ



結果 冬越ししていた虫

スジコガシラゴミムシダマシ

11月7日22.5℃



カメノコテントウ



11月15日16.6°C

ヨツボシテントウダマシ



11月29日7.7°C

12月13日12.7°C

コガネムシの幼虫



11月7日 18.5°C

11月29日 8.1°C

コブハサミムシ



12月13日12.8℃

考察①

- ・ 3つの条件を満たす所で冬越ししていた。



仮説は正しいと思った。

- ・ 雨、風を防げる所でも、温度が低い方が冬越ししやすいのではないかと考えた。

考察②

- ・ 調査中、毎回同じ虫が同じ場所で冬越ししていたから、決まった場所で冬越しするのではないかと考えた。
- ・ 今回は温度が低い所で冬越ししていたが、温度によって冬越しする場所を選ぶのかどうか疑問に思った。

理由：16℃の木のベンチには虫はいなかった。

だが、14℃の木のベンチには虫はいた。

反省と感想

- ・ 今回の調査で、 3 つの条件の調査が遅れてしまった。
- ・ 毎回時間がたりず、焦りながらやってしまった。
- ・ 自分の考えと違う所にも虫がいるのが面白かった。
- ・ 疑問に思ったことが出てきたから、いつか野鳥公園に行って調べてみたいと思った。

参考文献

「ポケット図鑑日本の昆虫1400 ①チョウ・バッタ・セミ」

梶真史，文一総合出版，2013年

「ポケット図鑑日本の昆虫1400 ②トンボ・コウチュウ・ハチ」

梶真史，文一総合出版，2013年